

日時・場所	令和4年4月18日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、小池政策調整部次長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、布施健康福祉部政策監、武内病院事務部長、三上都市建設部長、吉川環境経済部長、馬野教育部長、事務局

1. 開会

<市長挨拶>

- 11日（月）、市立野洲病院の職員から現況について説明してほしいという要請があったので、説明に伺った。色々なお話をさせていただいた中で、皆さんから概ね期待しているという意見をいただいた。
- また、同じ説明の場において「現在も熟考している段階であるが、熟考の中身について担当課に指示をして整理してもらっている状況であるので、もう少し整理できるまで待っていただきたい」ということも申し上げた。

2. 議題

【報告事項】

- ①ハラスメント相談への対応及び専決処分の報告について
職員からのハラスメント相談についての対応及び専決処分について報告する。本件については、明日開催される臨時の会派代表者会議、22日（金）開催される4月度全員協議会で報告する。
- ②令和3年度野洲市三方よし人材バンク等の実績について
野洲市三方よし人材バンクの令和3年4月1日から令和4年3月31日までの実績について、報告する。
昨年度の実績と比較すると、人材バンク登録者数等は微減となったが、採用人数は4名増加となりコロナ禍で事業が一部できない中ではあったが、一定の成果があった。しかし、現状維持はできたものの、待機児童の解消には至っていないため、今後も引き続き事業の実施が必要である。
→人材確保が難しい要因は何か。
→求人側の条件と登録者が希望する条件（勤務時間等）が合わないことが要因と考えられる。
- ③新型コロナワクチン接種事業の進捗状況について
新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）について、国から通知があり対象年齢がこれまでの「18歳以上」から「12歳以上」に引き下げられたため、4月13日（水）に対象者へ接種券を発送した。
また、18歳以上の追加接種（3回目接種）と小児への接種については、予約枠が埋まりきらない状況であることから、集団接種を5月で終了する方向で進める。
→5月で集団接種会場を撤収されたら、今後は個別接種で対応するという事か。
→現時点で国からの情報は何もないが、仮に4回目接種をすることになった場合は、改めて集団接種会場を設けるという選択肢もある。
→3回目接種の当市の接種率の状況は。
→開始当初は全国平均を上回っていたが、現在は平均と変わらない。

④全員協議会への提出事項について

令和4年4月22日(金)開催の全員協議会に、報告事項6件、連絡事項1件を提出する。

- 冒頭の市長挨拶で触れられた病院の件について、全協の案件に上がっていないがどうなるのか。
- 熟考の中身については現在整理を進めている段階であり、22日には具体的な内容の報告は考えていない。(市長)
- 議会に提出される案件や資料は非常に重要なものであり、庁議規程で部長会議に諮ることになっている。庁議の議論なく、突然、議会に報告されないことを確認した。
- 11日の病院職員への説明の中で、市長から「病院は早期に整備する」という言葉があった。この言葉対して病院職員は、病院は整備してもらえるんだ、と期待と安心をしたところである。ただ、以前の部長会議で、医療政策と連携した形で病院整備を進めると市長は仰った。そうであるならば、市立野洲病院や守山野洲医師会と協議しながら進めてほしい。
- 22日の全員協議会は、具体的な話ではなく、病院職員にも説明されたような、今後の見通しや議論の進め方等を挨拶の中でされる予定である。また、現在は議論するための資料を整理している段階であるが、議会に正式に報告する前には関係部署に相談し進めるように。(副市長)
- 3月3日の部長会議で、病院整備について市長と幹部の協議の場を設けると市長が仰られた。是非ともその場を早急に設けていただきたい。
- 当然それは設けて、進めるように。(副市長)

3. 次回部長会議の予定

4月25日(月)9時00分～ 庁議室

4. 閉会